

医師不足への対応

提案・要望先 厚生労働省・文部科学省

提案・要望の要旨

地方における医師不足や、産科、小児科などに顕著になっている診療科目間における医師の偏在は全国的な課題であり、国の責任において所要の対策を講じること

提案・要望の具体的内容

1. 地方における医師確保対策について
臨床研修後に医師が不足する地方に対する一定期間の勤務を義務づけるなど、地方における医師確保に対して法的整備を含めた積極的な取り組みを図ること。
2. 産科・小児科の医師不足に対する対応について
深刻化する産科・小児科における医師を確保するため、法制度の改正を含む抜本的な対策に取り組むこと。
3. 増加する女性医師への対応について
女性医師が結婚した後も、子供を産み育てながら勤務ができる環境整備を推進するため、医療機関に対する積極的な取り組みを行うこと。
4. 国立大学医学部における地元出身者の増加策について
地方大学における地元出身者の入学者数を増加させるため、大学に対して入学試験への地域枠設置を支援するなど、地元出身者を増加させる対策に取り組むこと。
5. 大学のカリキュラムについて
大学のカリキュラムに地域医療を取り入れるとともに、地域医療を積極的に推進する体制を整備すること。

【高知県担当課】健康福祉部医療薬務課